

## 会報

## 京都マイコン研究会

第90号

(通算107号)

1995年1月1日 発行

発行人 圓口佳昭

## 新年のごあいさつ

95年の新年を迎えるに当たり、新しい情報革命の時代の入口に来たと感じられます。CD-ROMにパソコン通信で蓄えられた知的資産が600メガバイトの量で5,800円で配布され、パーソナルコンピューターのネットワークの利用活用が急速に広がれば情報操作に縛られない公開が進み、今までの価値観を激変させることが起きて来ます。

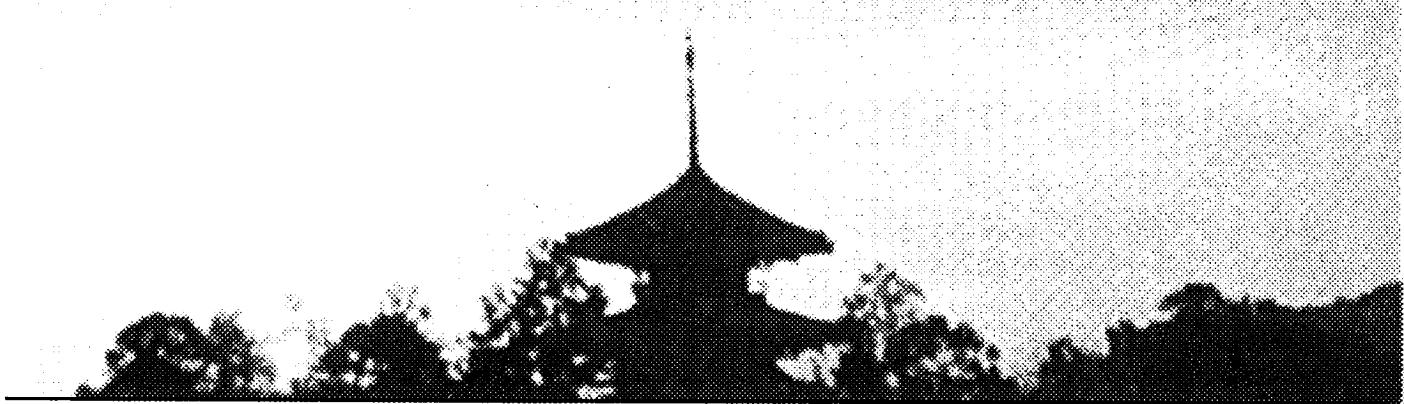
パーソナルコンピューターが大量の情報を収集し加工の手段として活用され、人々の健康、環境に対する要求にも反映することでしょう。

電通総研のレポートで95年のキーワードを「動詞型生活者の誕生、探る、選ぶ、発する、携わる——行動で創る新しい価値観」だとする報告を出しています。モデルとする社会がなくなっているなか、新たな価値観の創造が必要だが、それらは、それらは自らが行動し得ることが出来るとしています。

パーソナルコンピューターに感心を持ち、自分活用のために研究会、例会を聞いて来た蓄積から、これから目指したい、行動する京都マイコン研究会のために、95年の活動提案を含め新年のあいさつにさせていただきます。

わたしたちの会は、パーソナルコンピューターユーザーズクラブの性宿を持っています。自己の成長を自分達の専門知識を土台にパーソナルコンピューターの利用活用、研究交流の会と位置づけ、会員の基礎知識作りのための講習会を基本として新しい会員の輪を広げ、現在の状況（パーソナルコンピューターの基本機能、ソフトの基本）を分析し、最新で最低限必要な知識を講習会などを通じて共通の基礎を作り専門部会の登録会員を増やし、交流を通じ新しい利用活用について学び刺激を得て、自己成長出来る研究会作りを目指したいと思います。

京都マイコン研究会 会長 圓口佳昭





本研究会の昨年は、MS-WindowsのDTP(デスクトップ・パブリシ)旋風に巻き込まれた一年であった。外の世界は、ハードのマシンが驚くほど低価格、高性能になり、ソフトのOSにも著しい変化があり、IBM社のOS/2の人气が高まり、それを鎮火すべく、年末にはMS-Windows NT 3.5の評価盤が至る所から配布された。やっと、国産機用のMS-DOS 6.2が発売されるなど多彩な一年であった。

今年は、マイクロソフト、IBM、アップル社の巴合戦による、32ビットのOS争いが顕著になるだろう。その動向によっては、マシンの更新も必要となろう。

編集部今年の抱負は、魅力ある愛される紙面作りを目指しますから、会員からの「甘口、辛口」の短文の投稿を期待しています。

(編集部一同)

## トピックス or ニュース

### 竹の如き者ぞ

編集部 増田則雄

新しい年の初めというと、何か心の中に期待と新鮮さをだれしものが感じることでしょう。私の自宅の裏山は、石清水八幡宮ですが、時々竹のパキーン、パキーンという竹のはじける音が夜、聞こえ身が引き締まります。実はこの竹、人間の一生をあたかも表わしているかのように。竹の根は、地震や災害が来ても倒れないように大地に広く張りめぐっています。人も同じように近所や地域、友や仲間、得意先や下請け、親戚や家族これらの関係がうまくいかないと根腐れを起こし枯れてしまいます。また、竹の節は人間の年代毎の節目を表わし、一つの節目を乗り越える毎に、竹も人間も強くしなやかになっていきます。人間の人生と同じ百歳が寿命といわれ、一生に一度だけ華を咲かせるといわれます。生まれた頃は柔らかい土の中で育ち白子といわれ、地上に出ればスクスクと成長する「純粋無垢ないつまでも青い竹」でありたいですね。

新しい年の始めに、なつかしき友からのお手紙と、私がお尻から火を付けた可憐な貴女からのお便りで。今年は明かるいコミュニケーションの紙面としてスタートが切れたことを、心の中でお二人の方々に感謝しています。みなさんにも…。

## 例会報告!

12月3日 (日. 6:30)

大山崎ふるさとセンター

参加者氏名 圓口、岩井、中辻、鍵田、加藤、上田  
中西洋、増田、溝口、河原

10名

6:30 マイコンサロン

7:30 パーソナルコンピュータ利用技術認定試験要綱

## 新年会

日時 本号裏面に記載  
場所  
内容

1年で一番の行事です。

皆さん、今年こそは、目標を1つに定め今年の干支の様にと、神社やお寺参りをして下さい。私も毎日まっています。(パソコンと接する時間の少なさに、することが出ない。)

レーザープリンターが去年の6月の会報までキヤノンLPB304Eでした。それ以後プリンター出力スピードの早いエプソンLP8000Sに買い替えました。少し変化しているところがあります。今年別の1200dpi×2400dpi出力のPS機種を摸索しているところです。(会報の1面あたりのコストパフォーマンスが現在で15円でそれより割高とは思いますが。)何時になるかは未定ですが、紙面が変化したときがその時です。

(増田)

# デスクトップパブリッシング プロフェッショナル 部会情報

## 研究発表 昇華染料 (インキ)

増田則雄

### 「素材・媒体・表示」

私が中学生の頃から手を染めていた染色や絵画など美術に関係する事柄と、プリンティングとの関係。そして、新しい素材の研究、それらを基礎に、1980年頃に研究して製品化（岐阜アパレル業界への販売）。その製品で一時「デザイン・絵画・染色の技法」という教室を開設し各地で教える事もしていました。今あえてここに掲載させて頂くのは、この素材がいかにか素晴らしいもので、あるかということです。私が研究してきた染色及び絵画の技法の全てがこの昇華染料ペーパーによって表現出来るのです。15年以上たつた今でもこの思想のもとでの商品は開発されていません。その最大の長は、染色による公害を出さないこと。染色、熱処理、定着、仕上げの処理が一度に出来てエネルギーの効率が良いこと。受注から完成までの納期が早いこと。安い紙にプリントして注文数だけ製造の受注生産が出来、布に染色するのは売れ残りのロスが無いこと。数々あるなかでも最大の長は、グラデーションにあります。型染めでは、カラーのグラデーションは表現出来ません。手書きでは同じ物は、大量に書けません。当時の製品名は「京・手書き友禅」として販売されました。現物のデザインは、東京芸大出身の女性で、彼女は、私が、注意箇所や要望筆の使い方など指導すれば、あくる日には直っているという見事な腕前でした。その後彼女、あの時は一睡もせずに筆を手にしていた事をのちに話してくれました。今でも時々私に会いに来てくれますが、（この原稿を書いている年末、偶然にも時を同じくして電話での再会のごあいさつがありました。）この時のことをなつかしく私を師のように思っているようです。

前置きはさておき、本題に入ります。

簡単な評価だけを記載致します。

#### 特長 1

熱を加える事により固形染料が気化し接触媒体に付着。また、気化することにより初めてその染料本来の発色を見る事が出来る。（それまでの色は濁りのある暗褐色である。）気化することにより、微細な空間にも入り込み毛糸にも染まる。

#### 特長 2

化学合成繊維及びプラスチック、ラミネートなどの化学合成物に最適で彩度が高く、シリヤスやカチオン染料、ナフトール染料よりも鮮明である。

#### 特長 3

一度染色すると耐色力が強い（堅牢度、ピグメント レジンカラー 通称顔料染の堅牢度はレベル3ですが、昇華染料はレベル4の染色試験所の高堅牢度の結果を得られた。）

#### 特長 4

紙にプリントするため、切ったり貼ったりの加工が出来る。大量生産で同品質の製品が製品となった物に後からプリント出来る。

#### 特長 5

液体にも固形にも加工出来る。

#### 特長 6

流行に敏感な柄や色を把握しながら短期で納品出来る。今までの染色業界の常識をも覆すことが出来た。

そのことにより、繊維業界では常識であった在庫ゼロを達成出来る。

#### 欠点 1

昇華点が210度の高熱で10秒間5kgの圧力が必要である。（家庭用のアイロンの純毛レベルの温度で少し手で押し加減の圧力でず。）

#### 欠点 2

化学合成繊維にしか特長が現われない。（但し、天然繊維に染色すれば、発色がこぶくなり又、高熱発色のため繊維を損傷するおそれがあるので適しない。）

#### 欠点 3

ロット数。印刷機での最低ロットは1,000ですが、アパレル業界のロット数はせいぜい500までです。もし、総ての染色をこの方法でするとすれば、日本全国の製品は印刷機1台あれば出来ることになります。1時間に10,000枚印刷出来るのですから。

私たちが目で見る色彩の表示方法は千差万別で、その表示する媒体により大きく変化します。

まず、基本的に光を反射する媒体にプリントした場合は色の発色があざやかであり、天然素材にプリントした場合、色が沈みにこりが見えるのが通常です。そのためカラーインクジェットプリンターでは専用紙を使用しますが、それでも発色は鮮明ではありません。

光の三原色は色を重ねれば白になる。単色でもその色の光が強くなるほど白くなる。光の三原色での黒は皆さん、毎日訪れる夜です。夜、色々な色彩の物を見ても黒に近い灰色です。人間の目は物体に反射した光を眼球壁に写しているのです。CRTでは、ディスプレイの電源を切ったときなどもそれに当たり、減色混合と言います。

色料の三原色は色を重ねれば重ねるほど黒くなつていく。赤みのある黒色で加減混合と言います。

光の三原色の基本色は赤・緑・青。色料の三原色は藍色（シアンCyan）・赤紫（マゼンタMagenta）・黄色（イエローYellow）黒の表示は光の三原色では光を遮断したとき。色の三原色では俗にスミと言われる三原色と別に黒だけ刷り足します。

色料の素材は、鉱物、植物、動物資源、化学染料。私も色々な素材を作りましたが、顔料に様々な助剤をまぜ合わせる事により染料や塗料、印刷インキ、水性インキ、マジックインキなどが出来ます。また、色料の中には別の溶剤に触れることにより発色する物や、発酵させたり、などなど色々な材質があります。今回記載させて頂いたのは熱を加えることにより発色する色料、昇華染料について記載させて頂きました。

古くから一部は存在していましたが、発色度合が低かったり、染色媒体が存在しなかったりでした。最近コンピュータのプリンターで利用されて来ましたが、俗にプリンターの解像度をDPIで表示しますが、この昇華型にはDPIが当てはまらない事が、この新年会の講習会と実験で、皆さんに実際に体験していただき、昇華という意味を理解し、自分の目で美しさを確認して下さい。

# デスクトップパブリッシング プロフェッショナル 部会情報

## 遂に来る。業界の崩壊

増田則雄

年初の私の予想では、5年後位には各プリンターメーカーが完成するだろうと、思っていました。とんでもない、11月に発売された。

今年は、コンピュータの製造・販売企業は大変な製品と価格変動の年でした、2~3ヶ月で新製品が半値で販売され、新製品が次から次へとめまぐるしく、HDDは240~340~540と、来年はギガの時代へ。CPUも486DX2(66MHz)、Pentium(60MHz)、486DX4(100MHz)、Pentium(90MHz)。Pentiumは年末に色々騒がれていますが、このCPUもいつまでの寿命か?。CD-ROMも同様で、2倍速にそして、年末には、EPSONが4倍速を搭載した機種を発売し、この4倍速のCD-ROMが、年末なんと3万円で販売されていました。今年の初めの倍速の価格と同じなのです。CD-ROMはまだまだ変化する機器だと私は思っています。プリンターも又、同様に、今年の初め50万近かった私が所有していた物と同レベルの物が30万に、(この時、買い替えました。)年末には19.8千円になりました。また、良くて安い物が(富士ゼロックスのLaser Wind 3160PSで、1200dpi×2400dpi 16枚/分でメモリー13MB搭載、32ビットRISC(25MHz)チップ搭載。オプションの平行カードでホストを最大4台まで接続可能。LANプリントサーバーカードで、NetWare, TCP/IP環境にダイレクト接続可能。もちろん、PostScript Level2, ESC/P, PCPR201H, HP-GLエミレーション可能。インターフェース、PC9800, DOS/V, Macintosh, UNIXにマルチ対応。)発売され、知人が購入しました。新年早々に試運転するというので、押しかける予定です。良ければ、買い替える予定です?

本題に入りますが、本年初めにソニーが出版業や、執筆者をターゲットに入力から製本までをコンセプトに試作完成した。カラー全自動出版システムが発表されました。このシステムは、執筆する人が入力。写真やイラストをスキャナーで取り込み、執筆者の思うがままに編集出来る印刷から製本までの一環したシステムです。このシステムの利点は、著者の思いをそのまま表現出来る。今までカラーだとコストが高くつくことや、返本の問題も解決。このシステムだとほしい時に要るだけの部数が生産できる。受注生産が可能である。つまり、まったく印刷や製本の事に素人でも、文章と編集が出来れば、自宅でも出版会社が出来ると言うシステムである。

この年末に、キヤノンアプテックスから発売されたプリンターは、カラーカード・カラーラベル・又、布にもカラー捺染するシステムがカネボウで導入されている。金属、皮、タイル、インテリア材、プラスチックなど、今までのスクリーン印刷の分野にまでも及び、主たるターゲットとしている軽印刷の分野にも遂に可能になってきた。キヤノンが従来のプリンターヘッドの横移動を、固定直列で連続噴射のラインプリンターを完成したのである。印字速度は、軽印刷機並の100枚/分、120/分。カラー印刷はカラー分解料が5~6万円にも及び、それなりの物にしか出来ないカラー印刷はお金の掛かる印刷物なのです。また、印刷機1台が5千万~1億円で。製版機でもスキャナーが5千万円、グラフィックカメラが数千万円と高価な機器類を必要としましたが、パソコンからダイレクトにプリントすれば安価でカラー印刷が楽しめ。今まで、ネックであった1枚でも同じ基本料金が掛かったのが、1枚単価のコストパフォーマンスですむ。何よりも、女性でも子供でも編集能力が兼ね備えられていれば。個人の自宅で、プリンティングショップにも変貌する。いや、それよりも企業、学校、スーパー、などが今後導入するであろう。まだ、インクの低価格化の問題を解決しなければならないが、これらと現在のソフト、ハードの環境が合致すれば、製版屋、写植屋、版下デザイン、材料屋、印刷付属材料製造業、印刷機械メーカー、印刷屋と、これらの業界にあすはない! コンピュータの始まりと、利用の仕方を考えれば、極一般の方々がパソコンを何に利用するかと問えば、キレイな文字を紙に自由に印刷したい。カラーで絵をなどがトップでしょう。パソコンメーカーも、そのターゲットを目指し日々努力して来たのではないのでしょうか。コンピュータ機器の進歩と相反する1番の目標の崩壊は、何時の日にか来るべきものだったのです。

連載

## 『パソコンとMS-DOS 初心者入門』

第7回 (Tomopy)

新年、おめでとうございます。昨年と同じようなペースで参りたいと思います。今回はM文字で始まる外部コマンドの解説です。

## 24. MAKE

マケでなくメイクと呼ぶ。プログラム開発工程作業の中に「コンパイラ」と呼ばれている作業がある。「ソースファイル」と呼ばれている各種の言語で記述したテキスト・ファイルの作成日付と「オブジェクト・ファイル」と呼ばれるコンパイルした中間ファイル（このファイルは、手紙の構成内容で説明すると、挨拶の前文や後文、または差し出す相手が不明確な文章のようなファイルを指す）、実行ファイルなどの日付を比較して、コンパイラやリンクを管理するユーティリティ・ファイルである。

詳細は省略する。

## 25. MEM

MS-DOS 5.0以降に設けられたコマンドである。マシンを起動中に画面に「メモリ不足」などのメッセージが現れたら、このコマンドを利用して調べる。その上で、「CONFIG.SYS」ファイルの中味を修正する。

n:>MEM /P [ret]      メモリの中へロードしたプログラムの名前やサイズを表示。

n:>MEM /D [ret]      上の表示動作に、デバイスドライバに関する情報も表示。

n:>MEM /C [ret]      オプション /P /D の情報表示に、更に、ハイ・メモリにロードしているプログラム情報を表示する。

## 26. MKDIR (MK)

n:>n:MD KYOTO [ret]   新しくディレクトリを作成する。

フロッピー・ディスクから起動していた時代では、このコマンドを使う人は、プログラミングを職にしている人のみであった。ハード・ディスクを常用品と使う現在では、必須のコマンドである。このコマンドを使わなくても、最初の頃に解説した「CD (CHDIR)」コマンドにはお世話にならざるを得ない場合がある。

## 27. MORE

「リダイレクト」と「パイプ」と呼ばれる記号のコマンドと、「MORE」コマンドを併用して、画面への表示を1画面23行毎に分割して表示するコマンドである。

やっと、「リダイレクト」と「パイプ」の説明をするコマンドに辿り着いた。このコマンドを多用している方は、現在では少ない。何故なら、各種のファイル操作ユーティリティからフリー・ソフト「MIEL」を使って、キー一発でファイル内容を見られるからである。

「リダイレクト」と「パイプ」の記号と「MORE」コマンドの使用例を次に説明する。

n:>n:TYPE README.TXT | MORE [ret]  
「README.TXT」は、適当な名前を記述しただけで、テキスト・ファイルの内容を読みみたいファイル名をキー入力すればよい。「TYPE」コマンドは内部コマンドです。この解説は、この講座の始めにした。

「|」の記号をパイプと呼ぶ。パイプとは、あるコマンドを指示して、その出力結果を更に、他のコマンドで処理させるときに使う、記号である。

(例) n:>DIR | SORT [ret]   試して下さい。  
「SORT」コマンドは名前の通り、英数字の昇順にファイル名を表示する。

「<」の記号をリダイレクトと呼ぶ。「>」記号も使用する。この記号は、標準入出力（キーボード、ディスプレイ:CON   プリンタ:PRN など）へ内部や外部コマンドを実行した結果をファイルへ保存したり、表示したり、印刷する指示をするコマンドである。

(例1) n:DIR > PRN [ret]    ディスクのディレクトリのファイル名をプリンタへ印刷指示する。

(例2) n:DIR > A\_DIR.LST [ret]   ディスクのディレクトリのファイル名をディスクの中にファイル・リスト (A\_DIR.LST) のファイルを作る。

(例3) n:TYPE A\_DIR.LST > PRN [ret]   ディスクの中にファイル・リスト (A\_DIR.LST) を印刷する。

(例4) n:COPY A\_DIR.LST > PRN [ret]   ディスクの中にファイル・リスト (A\_DIR.LST) を印刷する。

(例5) n:>n:MORE < README.TXT [ret]   上のパイプ・コマンドで説明した「TYPE」コマンドの例と同じ動作をする。

「リダイレクト」と「パイプ」の記号のコマンドは多彩な使い方ができるので、試されたい。

今回は、「リダイレクト」と「パイプ」のコマンドが一文字の記号で行えることを簡単に説明した。このような一文字の記号コマンドは、他に使われていない。

次回は、N、O文字を飛んでP文字からである。これまでの解説でご質問なり、使用説明の誤りがあれば、新年合宿のときにお願います。

(続く)

# MS-Windowsに関するお知らせ (Tomopy)

前号より続く

- ・ PMSAVER. SCR... パワーマネージメント
  - ★CRT\_PMからの復帰において画面が一瞬乱れる場合がある
  - ★拡張スロットでアクセラレータボードBを使用時、CRT\_PM復帰にてストールする場合がある
  - ★省電力効果が小さい場合がある
- ・ TERMINAL. EXE... ターミナルアプレツ
  - ★ターミナルで通信内容をプリンタ出力すると一部の文字が化ける場合がある
- ・ WIN386. EXE... エンハンスドモード仮想ドライバ
  - ★LED設定後、ロックキーが正常に動作しない場合がある
  - ★WindowsをCTRL+GRPH+HELPで終了させたときにマシンの再起動ができなくなる場合がある

## PC-9821Ne2/Nd/Xa (FDモデル) 用 修正内容

- 本アップデートにより以下の問題が修正されます。
- ・ ACU8. DRV... 内蔵アクセラレータGD-5428対応ドライバ
  - ・ ACLV24. DRV... 内蔵アクセラレータGD-5428対応ドライバ
  - ★Amanda Stories (CAMEL) において描画乱れ/アプリケーションエラーとなる場合がある
  - ★256色モードで、PaintBrushのスプレー描画を行うと、描画されたブラシパターンが不正となる場合がある
  - ★16M色モードで、描画される色が不正となる場合がある
  - ★Windowsを起動及び終了させる際、画面が乱れる場合がある
  - ★PowerJapanes内のスクロールバー付きテキストウィンドウをスクロールさせるとテキストが不正にスクロールする場合がある
  - ★16M色→16/256色へのデータ変換時に色不正となる場合がある
  - ★ペイントブラシからライトヘビッドマップをコピーすると黒線が表示される場合がある
  - ★DIBの拡大描画でアポートする
  - ★PRESBOXにて、カラーモードにして画面表示を拡大すると、GPFが発生する場合がある
  - ★Windows終了時、画面が乱れる場合がある
  - ・ COMM. DRV... コミュニケーションポートドライバ
  - ★Video for Windows添付の [MCI] VISCA VDRドライバが利用できない場合がある
  - ★プロッタに出力するとデータ抜けが発生する場合がある
  - ・ PMSAVER. SCR... パワーマネージメント
    - ★CRT\_PMからの復帰において画面が一瞬乱れる場合がある
    - ★拡張スロットでアクセラレータボードBを使用時、CRT\_PM復帰にてストールする場合がある
    - ★省電力効果が小さい場合がある

## SV-98model2 (FDモデル) 用 修正内容

- 本アップデートにより以下の問題が修正されます。
- ・ ACU8. DRV... 内蔵アクセラレータGD-5428対応ドライバ
  - ・ ACLV24. DRV... 内蔵アクセラレータGD-5428対応ドライバ
  - ★Amanda Stories (CAMEL) において描画乱れ/アプリケーションエラーとなる場合がある
  - ★256色モードで、PaintBrushのスプレー描画を行うと、描画されたブラシパターンが不正となる場合がある
  - ★16M色モードで、描画される色が不正となる場合がある
  - ★Windowsを起動及び終了させる際、画面が乱れる場合がある
  - ★PowerJapanes内のスクロールバー付きテキストウィンドウをスクロールさせるとテキストが不正にスクロールする場合がある
  - ★16M色→16/256色へのデータ変換時に色不正となる場合がある
  - ★ペイントブラシからライトヘビッドマップをコピーすると黒線が表示される場合がある
  - ★DIBの拡大描画でアポートする
  - ★PRESBOXにて、カラーモードにして画面表示を拡大すると、GPFが

発生する場合がある  
 ★Windows終了時、画面が乱れる場合がある

- ・ COMM. DRV... コミュニケーションポートドライバ
    - ★プロッタに出力するとデータ抜けが発生する場合がある
  - ・ PMSAVER. SCR... パワーマネージメント
    - ★CRT\_PMからの復帰において画面が一瞬乱れる場合がある
    - ★拡張スロットでアクセラレータボードBを使用時、CRT\_PM復帰にてストールする場合がある
    - ★省電力効果が小さい場合がある
  - ・ TERMINAL. EXE... ターミナルアプレツ
    - ★ターミナルで通信内容をプリンタ出力すると一部の文字が化ける場合がある
  - ・ WIN386. EXE... エンハンスドモード仮想ドライバ
    - ★LED設定後、ロックキーが正常に動作しない場合がある
    - ★WindowsをCTRL+GRPH+HELPで終了させたときにマシンの再起動ができなくなる場合がある
  - ・ Microsoft, MS, MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標です
  - ・ Windowsは米国マイクロソフト社の商標です
  - ・ FontAvenueは日本電気オフィスシステム(株)の商標です
  - ・ TrueTypeは米国Apple Computer, Inc. の登録商標です
  - ・ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です
- 本ソフトウェアの著作権者は以下の通りです  
 Copyright Microsoft Corporation 1985-1993 U.S. Patent No. 4,974,159  
 Copyright NEC Corporation 1993,1994

FILE-NAME:LIST2.TXT

94/10/17

## Microsoft Windows 3.1 アップデート2、2+1修正内容

本アップデートにより以下の問題が修正されます。  
 アップデート2で新たに追加あるいは修正されたモジュールには★印が付けられています。

- ・ ACCH8. DRV... 98アクセラレータボード対応ドライバ
- ・ ACCV8. DRV... 98アクセラレータボード対応ドライバ
- ・ ACCX8. DRV... 98アクセラレータボード対応ドライバ
- ★1120×750 (256色) 時にExcelのスライドショーで画面下部が切れる場合がある
- ★ビットマップを再描画する場合、絵が乱れる場合がある
- ★ディスクスワップ中にマウスを動かすとストールする場合がある
- ★フルカラーアクセラレータボード/アクセラレータボードの256色モードでビットマップの描画不正が起こる場合がある
- EXPERT-CADの表示領域を拡大すると直線が表示されない場合がある
- BeatWordで127ポイント程度の文字をイタリック指定すると表示が遅くなる場合がある
- ・ AVENUE. FOD
  - Microsoft Visual Basicで作成したアプリケーションをSYSTEM.INIのSHELL=に指定するとフォントドライバマネージャエラーとなる
- ・ COMM. DRV... コミュニケーションポートドライバ
  - ★プロッタに出力するとデータ抜けが発生する場合がある
  - ハイレゾモード時、PR-602Rで印字する場合、印字乱れが発生することがある
- ・ CONTROL. INF
  - プリンタ機種名の選択で、プリンタドライバが組み込まない場合がある

この資料まだまだ長大で、この件に関する資料ご希望の方、編集部までご一報下されればFDにて配布致します。

## プロフィール

NO. 13

さ さ も と ひ ろ ゆ き  
 笹 本 弘 之

皆さん、ご無沙汰をお許しください。私の記憶がたしかならば、マイコンクラブに入会したのは、1991年2月だったと思います。1998年9月初代ダイナブック購入、そして1990年3月にPC9801RA21を購入。その後、会員の溝口さんに紹介していただき、入会しました。

入会当時は、独身でしたが、1992年10月に結婚、住所も伏見区から八幡市へ移りました。このころから、クラブへの欠席が多くなってしまい、今回執筆の機会をいただきましたので、そのおわびと、近況の報告をさせていただきたいと思ひます。

RA21は現在も自宅で使用しています。購入の当初は、シリーズ最高速だったRA21(386、20MH)も、今ではWindowsを立ち上げることはできても、実際に使用するには耐えられないほどの遅さです。メモリーは1.6MB+6MB、HDは80MBです。MS-Office4.2を購入したのですが、フルセットアップに80MB以上必要なので、持っているだけの状態です。OfficeはCD-ROM版で入手したのですが、CD-ROMは持っていないので、インストールもしていません。あ、そういえばWindowsも、遅さに耐えられずHDから消してしまいました。ああ、なさけない。

買替えの必要性は以前から感じていました。ここまでがまんしたおかげで、買替えの資金は十分にできました。がまんついでにWin95が出るまでがまんしようと思っています。今度買うのはDOS/Vと思っているのですが、どの機種を選ぶかはまだ決めていません。

良く使っているソフトは、Lotus123R2.4J、MS-Workes2.5といった、DOS上のソフトです。FEPは、ATOK7を主に使っています。

私は税理士事務所に勤めているので、具体的にどんな仕事をしているかということ、例えば税務申告の代理、月次の記帳監査、会計帳簿の作成、経営や税務のアドバイスといったところです。

職場にはBOOK型のパソコンが、1人1台以上の割合であります。機種は東芝のダイナブックが主です。486マシンも4台あり、そのうち2台にはWindowsが入っています。会計事務所の業務にとって、過去(記録、保存)・現在(プレゼンテーション)・未来(シミュレーション)といったいろいろな場面に、コンピュータはなくてはならない道具であり、パソコンに対する期待度は非常に高いものがあります。

しかし、提供されるソフトはハードの進歩に比べてその出来具合には疑問を感じます。ソフトの中でも、Excel、Word、123といった基本的な業務ソフトの出来は、かなり完成度だと思います。また、財務会計、販売管理といった比較的用户の多いソフトの出来もまずまずです。しかし、一般には売られていない、会計事務所専用のソフトのなかには、出来のひどいものがあります。

$(\text{ソフトの開発費} + \text{利益}) \div \text{販売予定数} = \text{販売価格}$   
 という算式が成り立つとすれば、たくさん売れないソフトには開発費が多くかけられないこととなります。ソフトの完成度はユーザーの数に左右されてしまうのでしょうか。業務用のソフトの出来については、残念ながら不満を感じています。

パソコンは、ちょっとしたことがつまずくと先へいけないものです。また、メニューにソフトを登録するといったことが、アプリケーションソフトを使うだけのユーザーには難しいようです。ましてや、CONFIGの設定や、PASSの設定といったことは、近くにパソコン少年がいないと出来ません。

職場では、私はすっかりそのパソコン少年役(中年かも?)をさせられています。クラブの中では初心者級の私ですが、ちまたではパソコンの事は何でもあいつに聞けばわかると思われています(うそですけど)。それで何かパソコンでトラブルがあると呼びがかかります。リセットすれば解決するようなトラブルにも呼び出されることがあるので、忙しいときは悲しくなります。それで、職場にもう1人パソコン少年を育てようと思っています。

仕事を離れて、趣味としてパソコンで最も興味があるのはプログラミングです。RAを購入当初は、家に帰ってネクタイをはずすよりも早くパソコンのMS-DOSを立上げるほど、熱中していました。プログラミングが数学に似た純粋な論理の世界を持っている事や、上達すればそれだけ良いコードが書けるといふ深さに惹かれるのです。何かをしたいためにそのプログラムをするのが普通でしょうが、私の場合はプログラミングそのものが楽しみとなっています。Quick-Cで、C言語をマスターしようと頑張ってみたのですが、WindowsになってC言語が素人には手におえないと悟りました。今はVBやExcel Basicに興味があります。

でも、現在ほとんど家でパソコンの前に座ることはありません。というのが、私事ですが、税理士試験の受験勉強を再開しているからです。今年(1994年)も、8月に相続税を受験して、合格発表はこの12月21日に(もうすぐです)があります。もし、合格であればあと2科目で税理士となります。1年に1科目のペースでいってもあと2年はかかります。それまでしばらくの間、パソコンには熱を入れられません。経理学校が土曜日で、クラブの例会と重なったこともあり、例会のほうも長期にわたり欠席となってしまい、大変申し分けなく思っています。

クラブの活動で最も印象に残っているのは、何といっても合宿です。冬は仕事が忙しくて参加出来ないのですが、確か夏に2回参加したと記憶しています。大変親切にいろいろと教えていただき、感謝しています。またきっとクラブへは復帰して、皆さんと再会したいと思っていますので、それまで私の事を忘れないでください。

クラブの皆さんとの再会とパソコンの買替えを夢見て。  
 1994/12/4

プロフィール

NO. 14

たけ だ けい こ  
武 田 計 子

あけましておめでとうございます。

私がパソコンを追い求め出したのは5年くらい前からです。

印刷の版下作成の仕事をしておりますが図形をパソコンで出来るようになりたいと思い出してから、訳も分からずノートパソコンを買ったものの、アプリケーションをインストールしても立ち上がらなかつたりいろいろなトラブルに見舞われHDDの初期化ばかりしていました。身近に教えていただける人もいらっしやなく解らないままそのうちに出来なくなり、でもいまいち頭から離れず友達に話をしていると上田さんを紹介していただき上田さんから「マイコン研究会」を紹介していただき皆様に御世話になることになりました。本当にお礼のいいようも無いほど御世話になっております。

これからもまだまだ御世話になるばかりだと思っておりますが宜しくお願いいたします。

これからは仕事に通信に興味にもっともっといっぱいいろいろなことに活用出来るようになりたいと思っています。

趣味は家庭菜園です日曜日の朝早く畑を土を耕しています。

なかなかこれも奥深く3年になりますけど自分自身で納得いくものが未だ出来ません。無農薬野菜で料理して（料理は出来ないんですけど）?????



いかがですかこれからは男性も一人立ちCOOKING-DOSをはじめませんか？

光ファイバーが走り 宇宙エネルギーからふんだんにエネルギーを取り出せる時代がそこに来ています 食する事は変わらないような気がしていますが?????????

くっ きんぐ ど〜す  
COOKING-DOS

No.1



シチューStewという言葉が英語の語源辞典で引くと、「熱い風呂に入ること」とある。そこから、密閉された空間または容器の中でゆっくりと熱を加えること、きっちり閉じ込められた状態、などを意味するようになり、十八世紀に入る頃から、そういう方法で肉などを煮る料理法を指すようになったらしい。だから、シチューというのは、鍋に蓋をしてコトコト煮る料理なのである。

試みに、たとえば牛肉を適当な大きさに切って、鍋に入れ、水を注いで煮てみよう。はじめ強火で、沸騰したらアクをとって弱火にし、それから蓋をして煮る。

こういう煮かたをすれば、まず、肉から周囲の水（湯）の中に、肉の旨味エキスが流れ出していく。しかしかまわずにそのまま煮る。すると、蓋をしていても隙間から蒸気はわずかずつ逃げるから、煮汁はしだいに煮詰まって行くだろう。

何時間かはわからないが、かなり長いあいだそうしておき、タイミングよく蓋を取れば、ちょうど煮汁がほとんどなくなって、もうちょっとしたら焦げつきはじめる。．．．．．という状態に出会うことになる。そのとき、煮汁の中に溶けだした肉の旨味成分は再び完全に肉の中に戻っているはずだ。もちろん、肉はとても柔らかい。

つまり、こうすれば、加熱することによって、注いだ水分を蒸気としてすべて発散させると同時に、肉は何物も失うことなく、ただ柔らかく食べやすくなっているというわけだ。この精神がシチューの原点である。



# 京都マイコン研究会

1995年度

# 新年会



**日時** 1995. 1. 21 (土) ~ 22 (日)

**会場** 滋賀県滋賀郡志賀町大字八屋戸字久川原字大將軍  
 (株) 関西テレビ放送 「**蓬莱山の家**」  
 TEL (07759) 2-0298

**会費** 10,000円 (新年会のお申し込みは、早いめに会長まで)

**集合** J R 京都駅八条口前, 京阪ホテル 1 F  
 喫茶 **ピエモンテ**  
 TEL 075-671-8907

## 講座

(順不同)

- ノートパソコンの拡張と一体型パソコン or 投資金額 講師 圓口 佳昭
- 研究発表 昇華型プリンターの原理と実験 講師 増田 則雄  
 (昇華型プリンターの原材料を使った実習と講演)
- MS-VisualBasic 夜間講座 講師 増田 則雄
- MS-Word Ver.6/MS-Excel Ver.5のマクロ (Visual BASIC) 講師 河原友三郎

コンピュータ学校の現状 講師 現某コンピューター学校講師の予定でしたが、講師日程の都合により講演を中止させていただきます。

```
JIS Kana to Special Version 0.1
rem Copyright (c) 1994 by Masato Kato,
rem 内容: 文字列選択範囲中の半角カタカナ (0x80~0xFE) を英語Font
rem の記号へ変換するVBマクロ
rem
*****
Sub MAIN
a$ = Selection$()
While Len(a$) > 0
  c = Asc(a$)
  Select Case c
  Case 128 To 255
    InsertSymbol .Font = "Courier New", .Tab
  Case Else
    Insert Chr$(c)
  End Select
  a$ = Right$(a$, Len(a$) - 1)
Wend
End Sub

rem
+++++
rem MS-Excel Ver.5のマクロ (Visual BASIC) のお遊び紹介
rem (Tomoppy)
rem MS-Wordの事例を参考に、MS-Excel でマクロを記述した。
rem
rem 実行手順は、「ツール」-「マクロ記録」-「新しい記録」-
「新規マクロ記録」-マクロ名を入力する。「OK」とする。
```

```
rem 画面下段のシートの左右矢印を右矢印をクリックしてシートの右端に
「module1」シートが出来ている。このシートに下記のVisual BASIC を記述
する。
rem 実行は、「マクロ実行」の子窓から、先に入力したマクロ名を選択して
「OK」とすれば、ワークシートに文字列が現れる。
rem
+++++
Sub tom9411a() '----- 新規マクロ
  Selection.ColumnWidth = 24 '----- この行以降をキー入力する
  ActiveCell.FormulaR1C1 = "アイエオカキクコサシセソ"
  Range("A1").Select
  ActiveCell.FormulaR1C1 = "アイエオカキクコサシセソ"
  With ActiveCell.Characters(Start:=1, Length:=15).Font
    .Name = "Arial"
    .FontStyle = "標準"
    .Size = 24
    .Strikethrough = False
    .Superscript = False
    .Subscript = False
    .OutlineFont = False
    .Shadow = False
    .Underline = xlNone
    .ColorIndex = xlAutomatic
  End With
  Range("A2").Select
End Sub
```